

ぼったくりタクシー防止カードの使い方

④カードを運転手に
見せる
(渡さないこと)

Tôi cần hóa đơn.

(私は領収書が必要です。)

①目的地を記載しておく

Nơi đến
(目的地)

②乗車後、タクシー
会社名をチェックする。

Tên công ty taxi (タクシー会社名)

MAI LINH VINASUN

VINATAXI KHÁC (その他)
()

Số hiệu xe (車両番号)

※フロントガラス右上4桁

③車両番号を控える

【使い方】

- ①目的地(名称、住所等)を記載しておく
- ②タクシー乗車後、会社名をチェックする
※リストにないタクシー会社は避けた方が無難
- ③車両番号(フロントガラス右上の4桁の数字)を控える
※番号が掲示されていないタクシーは避けた方が無難
- ④「私は領収書が必要です」部分と目的地部分を指差しながらカードを運転手に見せる
※難色を示す様であれば乗車をやめる。カードは見せるだけで渡してしまわないこと

【ねらい】

①犯行抑止効果

タクシー会社名、車両番号を控えたカードで運転手に対して行き先を指示するとともに、領収書(車両番号、乗降車地、支払金額、運転手署名等が記入される)を求めることで、自然な形でぼったくり行為を行わせにくい環境を創出することが可能であり、犯行抑止効果が期待できる。

②事後の追及、捜査への利用

万が一、ぼったくり等のトラブルに遭ってしまっても、会社名と車両番号を控えているので、犯行車両及び犯人を特定することが容易であり、事後の追及及び捜査が可能となる。

